

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

長岡市長 磯田達伸

市町村名 (市町村コード)	長岡市 (152021)	
地域名 (地域内農業集落名)	与板地域 【榎原地域】(山沢、榎原) 【上与板地域】(東与板、与板) 【本与板地域】(岩方、馬越、本与板) 【黒川地域】(吉津、広野、中田、蔦都、南中)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年7月25日 (第1回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

与板地域においては、主たる作物は、水稻・大豆が中心であり、園芸は少数の農家が主に自家消費分としての栽培をしているほか、個人販売等である。平場の地域においては、圃場整備事業が完了しており、集積化も進み、担い手の引き受け意向も高い地域であるが、地主や、現耕作者の意向等も考慮すると、集約化が進まないエリアもある。法人及び60代以下の耕作者が、現在約6割弱の耕作面積を占めるものの、実際の60代以下の耕作者数は(農地台帳上)4割以下で、このまま同一の耕作者が10年後も耕作を続けると、約3割に減少してしまうことが見込まれることから、法人の雇用就農の促進や、後継者確保が課題である。また、担い手が一時的に耕作ができなくなった場合に備えた、バックアップ体制の構築も課題である。

(2) 地域における農業の将来の在り方

認定農業者(個人・法人)が中心となり、水稻を基幹作物として継続的に農地を担う。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	604.65 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	516.39 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地を農業上の利用が行われる農用地とする。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
今後も地域の主たる担い手(認定農業者)が中心となって、リタイヤ農家の受け皿となるが、リタイヤ農家の時期が明確に見込めないことや、地主の意向等もあり、現状、集約化は安易ではない現状である。今後は、農地の受け皿の相談先が明確になると、集約化も進むと期待される。
(2)農地中間管理機構の活用方針
利用権設定においては、農地中間管理機構介在の利用権設定を行う。
(3)基盤整備事業への取組方針
平場においては、圃場整備事業が完了しているが、基盤整備事業がされておらず、着手も難しい地域においては、市単事業や機構集積協力金なども視野に検討する。 【黒川地域】農地の区画が大きくなれば、高齢化や兼業が進む現状でも、経営を維持できるのではないかという期待があり、圃場整備については今後検討の余地がある。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
雇用就農の促進や、若手耕作者が早い段階から機械に慣れるように支援するなど、女性の就農者も視野に入れて地域でサポートをする。 【榎原地域】山沢集落では、ほとんどの農家が生産組合で活動しており、60代以下の構成員に対して、中間管理や技術等を伝えていく。榎原集落では、今後、法人経営体への集積が見込まれるが、通年雇用に向けた体質強化が課題。 【黒川地域】町外からの入り作もあるが、入り作が増えると除草作業等の町内作業への協力が行き届かなくなるなどの懸念もある。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

①猪被害が出ているため、電気柵や罠などで対応。